



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月1日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2810 URL https://housefoods-group.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦上 博史
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 仲川 宜秀 (TEL) 03-5211-6039
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	144,634	△0.8	9,113	6.3	9,997	6.1	5,207	△6.4
2019年3月期第2四半期	145,766	1.6	8,572	15.0	9,423	17.6	5,565	28.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 5,851百万円(△22.7%) 2019年3月期第2四半期 7,566百万円(△3.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	51.68	—
2019年3月期第2四半期	54.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	367,186	281,754	68.0	2,477.89
2019年3月期	371,025	279,144	66.6	2,454.34

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 249,647百万円 2019年3月期 247,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2020年3月期	—	23.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	297,000	0.1	18,500	5.4	19,600	2.6	10,900	△20.8	108.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	100,750,620株	2019年3月期	100,750,620株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	909株	2019年3月期	337株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	100,749,910株	2019年3月期2Q	102,751,432株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等)	12
3. 補足情報	14
(1) 業績の状況	14
(2) グループ会社数	14
(3) 連結損益計算書の状況	15
(4) 連結貸借対照表の状況	18
(5) 連結キャッシュ・フローの状況	18
(6) 設備投資の状況	19
(7) 減価償却費の状況	19
(8) 主要経営指標等	19
(9) 参考情報	20

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2018年4月からスタートした第六次中期計画において、“「食で健康」クオリティ企業への変革”をハウス食品グループのめざす姿と位置づけ、2年目である当期も、企業市民として果たすべき「3つの責任」（お客様に対して、社員とその家族に対して、社会に対して）の全てにおいて、クオリティ企業への変革に向けた取組を推進しております。

・「3つの責任」重点取組テーマ

お客様に対して	国内成熟市場におけるイノベーションの創出と海外成長市場における事業展開の加速 (バリューチェーン革新、R&D変革、海外事業の成長拡大と事業基盤の強化)
社員とその家族に対して	ダイバーシティの実現と生産性の向上 (働き方変革の実行、多彩な人材の獲得と活躍できる場づくり)
社会に対して	当社グループが考えるCSR(Creating Smiles & Relationships)活動を通じた循環型モデルの構築と健康長寿社会の実現

当第2四半期連結累計期間の売上高については、海外食品事業が引き続き事業規模を拡大した他、香辛・調味加工食品事業、外食事業も堅調に推移いたしました。一方、健康食品事業が夏季需要期の天候要因等から苦戦したことに加え、その他食品関連事業において受注・構内荷受を除く主要物流事業をF-LINE(株)へ譲渡した影響もあり、1,446億34百万円、前年同期比0.8%の減収となりました。

営業利益は、健康食品事業の苦戦や物流事業の譲渡による影響を、海外食品事業の増収効果や外食事業において(株)壱番屋の価格改定効果が寄与したことなどが上回り、91億13百万円、前年同期比6.3%の増益となりました。経常利益は、持分法による投資利益の増加等により営業外収益が増加したことで、99億97百万円、前年同期比6.1%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産除却損や持分変動損失の増加に加え、前期に投資有価証券売却益を計上したことなどにより、52億7百万円、前年同期比6.4%の減益となりました。

セグメント別の業績の概況（セグメント間取引消去前）は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	売上高		営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
香辛・調味加工食品事業	69,123	101.8	5,890	106.3
健康食品事業	14,978	88.3	495	44.8
海外食品事業	14,162	115.8	2,141	128.3
外食事業	26,497	102.9	507	—
その他食品関連事業	23,590	76.7	954	80.1
小計	148,351	96.6	9,985	106.7
調整(消去)	△3,717	—	△872	—
合計	144,634	99.2	9,113	106.3

(注) 1. 調整(消去)の内容は、セグメントに配分していない損益およびセグメント間取引に係る相殺消去であります。

<香辛・調味加工食品事業>

ハウス食品(株)は、国内市場が成熟の度合いを深めるなかで、既存事業の強化と新価値創造に取り組んでおります。その一環で、8月には関東工場にてレトルト製品の製造ラインが新たに稼働いたしましたほか、9月にはスパイス料理の直営店「HOUSE QWAE L S P I C E」（ハウス クワエルスパイス）を大阪にオープンいたしました。当上期は、主力のルウカレーが販売を伸ばしたほか、ねりスパイスが取扱いを拡大したスパイス製品に加え、キャンペーン効果もありスナック製品が好調な推移となりました。

また、当事業セグメントに属する(株)ギャバンが底堅く推移したほか、マロニー(株)も冬場の需要期に向けて主力製品を刷新し訴求力の向上に注力しております。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は691億23百万円、前年同期比1.8%の増収、営業利益は58億90百万円、前年同期比6.3%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は8.5%となり、前年同期より0.4pt向上いたしました。

<健康食品事業>

ハウスウェルネスフーズ(株)は、お客様の日々の健康サポートへ提供領域を拡大するべく機能性表示食品の育成に注力しており、睡眠の質を向上したい方に向けた「ネルノダ」の市場導入が進みました。一方、主力ブランドの「ウコンの力」は飲酒環境の変化や競合要因もあり、前年を下回る低調な推移となりました。

ビタミン事業は、収益性の強化を優先課題に取り組む「C1000」が需要期である7月の天候不順の影響を強く受け苦戦したほか、「1日分のビタミン」も仕様変更による切替えの影響もあり前年を下回りました。

乳酸菌事業は、前期から引き続き、健康戦略素材と位置づける「乳酸菌L-137」の事業化に取り組んでおります。当上期は、食品への加工や長期間の保存に適性があるという特長をいかした、BtoBtoCルートでの原料販売に注力いたしました。

以上の結果、健康食品事業の売上高は149億78百万円、前年同期比11.7%の減収となりました。営業利益は、主要ブランドの減収による影響が大きく、4億95百万円、前年同期比55.2%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は3.3%となり、前年同期より3.2pt減少いたしました。

<海外食品事業>

米国豆腐事業は、健康志向の高まりを背景に強い需要が続き、増収増益となりましたが、近年の需要の増加に対して現在生産能力が逼迫する状況にあり、来年1月に向けて生産能力の増強に取り組んでおります。

中国カレー事業は、昨年9月の浙江工場稼働により生産能力を増強しており、コスト増から減益となったものの、家庭用、業務用ともに販売を伸ばしております。

タイにおける機能性飲料事業は、旺盛な需要に支えられ、CVS等のモダントレードおよび伝統的市場の双方で「C-vitt」の成長が続いており増収増益となりました。

以上の結果、海外食品事業の売上高は141億62百万円、前年同期比15.8%の増収、営業利益は21億41百万円、前年同期比28.3%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は15.1%となり、前年同期より1.5pt向上いたしました。

<外食事業>

(株)壺番屋は、2019年3月に価格改定を行った影響や海外子会社が堅調に推移したこと等から増収増益となりました。国内店舗における直営店とフランチャイズ店を合算した売上状況は、全店ベースで前期比1.7%増、既存店ベースで同1.4%増と堅調に推移しております。

なお当事業セグメントに含んでおります、ハウスフーズアメリカ社が展開するレストラン事業を6月に事業譲渡しております。

以上の結果、(株)壺番屋とその他外食子会社を含めた外食事業の売上高は264億97百万円、前年同期比2.9%の増収となりました。営業利益は、(株)壺番屋を連結対象子会社とした際に発生したのれんや無形固定資産の償却負担があるものの、価格改定効果や海外子会社の収益伸長により5億7百万円となり、前年同期からは6億48百万円の増益となりました。結果、売上高営業利益率は1.9%となり、前年同期より2.5pt向上いたしました。

<その他食品関連事業>

コンビニエンスストア向けの総菜等製造事業を営む(株)デリカシェフは、雇用環境悪化による影響はあるものの、開発力強化と生産性改善に注力し前期並みの利益を確保しております。

農産物・食品等の輸出入および販売を営む(株)ヴォークス・トレーディングは、基幹事業の収益力強化および高付加価値製品の拡販に取り組んでおります。

なお、当事業セグメントに属するハウス物流サービス(株)は、2019年4月より同社の受注・構内荷受を除く主要物流事業をF-LINE(株)へ譲渡しております。F-LINE(株)は当社の持分法適用関連会社であり、当事業セグメントの業績には反映されておられません。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は235億90百万円、前年同期比23.3%の減収、営業利益は9億54百万円、前年同期比19.9%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は4.0%となり、前年同期より0.2pt向上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、3,671億86百万円となり、前連結会計年度末に比べて38億39百万円の減少となりました。

流動資産は、有価証券が増加した一方で、現金及び預金、受取手形及び売掛金、商品及び製品が減少したことなどから、61億48百万円減少の1,386億8百万円となりました。固定資産は、のれんやリース資産が減少した一方で、投資有価証券や建設仮勘定が増加したことなどから、23億9百万円増加の2,285億78百万円となりました。

負債は、854億32百万円となり、前連結会計年度末に比べて64億49百万円の減少となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金や未払金が減少したことなどから、51億62百万円減少の501億46百万円となりました。固定負債は、リース債務が減少したことなどから、12億87百万円減少の352億86百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が減少した一方で、保有する投資有価証券の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことや、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて26億11百万円増加の2,817億54百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は68.0%（前連結会計年度末は66.6%）、1株当たり純資産は2,477円89銭（前連結会計年度末は2,454円34銭）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況および最近の経営環境などをふまえ、2019年5月13日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

2020年3月期通期連結業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	299,000	18,500	19,600	10,900	108.19
今回修正予想 (B)	297,000	18,500	19,600	10,900	108.19
増減額 (B - A)	△2,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△0.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	296,695	17,559	19,100	13,767	134.32

(注) 1. 上記の予想は、本資料発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,484	58,089
受取手形及び売掛金	48,601	46,717
有価証券	7,082	7,557
商品及び製品	13,645	12,222
仕掛品	1,935	1,911
原材料及び貯蔵品	4,706	5,090
その他	6,315	7,033
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	144,755	138,608
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,528	30,971
機械装置及び運搬具(純額)	14,598	16,078
土地	32,212	31,895
リース資産(純額)	3,278	2,045
建設仮勘定	2,111	3,904
その他(純額)	2,216	2,312
有形固定資産合計	85,943	87,204
無形固定資産		
のれん	5,980	4,271
商標権	24,660	24,341
ソフトウェア	1,474	1,402
契約関連無形資産	25,854	25,371
ソフトウェア仮勘定	310	502
その他	960	806
無形固定資産合計	59,238	56,692
投資その他の資産		
投資有価証券	66,472	70,396
長期貸付金	329	3
繰延税金資産	1,609	1,724
長期預金	1,000	1,000
退職給付に係る資産	4,823	5,152
破産更生債権等	788	665
その他	7,038	6,590
貸倒引当金	△971	△848
投資その他の資産合計	81,088	84,682
固定資産合計	226,269	228,578
資産合計	371,025	367,186

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,178	18,831
電子記録債務	1,562	1,498
短期借入金	3,749	3,539
1年内償還予定の社債	26	26
リース債務	584	500
未払金	16,657	15,997
未払法人税等	3,504	3,650
賞与引当金	431	491
役員賞与引当金	98	43
株主優待引当金	90	90
資産除去債務	1	4
その他	7,427	5,478
流動負債合計	55,308	50,146
固定負債		
社債	26	13
長期借入金	392	337
リース債務	2,770	1,639
長期末払金	219	204
繰延税金負債	24,234	24,238
債務保証損失引当金	2	—
退職給付に係る負債	1,814	1,826
資産除去債務	845	731
長期預り保証金	5,777	5,786
その他	495	512
固定負債合計	36,573	35,286
負債合計	91,881	85,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	23,107	22,829
利益剰余金	188,920	191,910
自己株式	△1	△4
株主資本合計	221,975	224,683
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,327	22,031
繰延ヘッジ損益	5	△31
為替換算調整勘定	756	△23
退職給付に係る調整累計額	3,213	2,987
その他の包括利益累計額合計	25,300	24,963
非支配株主持分	31,869	32,108
純資産合計	279,144	281,754
負債純資産合計	371,025	367,186

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	145,766	144,634
売上原価	81,217	79,166
売上総利益	64,549	65,468
販売費及び一般管理費	55,978	56,355
営業利益	8,572	9,113
営業外収益		
受取利息	152	166
受取配当金	360	363
持分法による投資利益	24	431
受取家賃	382	378
為替差益	235	—
その他	173	225
営業外収益合計	1,325	1,562
営業外費用		
支払利息	40	35
賃貸費用	307	311
為替差損	—	268
その他	127	65
営業外費用合計	474	678
経常利益	9,423	9,997
特別利益		
固定資産売却益	3	30
投資有価証券売却益	376	—
受取補償金	37	—
店舗売却益	84	9
その他	4	0
特別利益合計	504	38
特別損失		
固定資産売却損	5	0
固定資産除却損	75	293
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	2	—
減損損失	241	114
持分変動損失	—	212
事業譲渡損	—	42
その他	9	21
特別損失合計	331	682
税金等調整前四半期純利益	9,595	9,353
法人税等	3,291	3,109
四半期純利益	6,305	6,245
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,565	5,207
非支配株主に帰属する四半期純利益	740	1,038

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,062	671
繰延ヘッジ損益	43	△40
為替換算調整勘定	△800	△806
退職給付に係る調整額	△37	△220
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	0
その他の包括利益合計	1,262	△394
四半期包括利益	7,566	5,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,767	4,869
非支配株主に係る四半期包括利益	799	981

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	9,595	9,353
減価償却費	4,443	4,696
のれん償却額	1,710	1,709
減損損失	241	114
持分法による投資損益 (△は益)	△24	△431
投資有価証券評価損益 (△は益)	2	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△63	△123
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△44	△56
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	3	0
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	△2
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△15	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△364	△146
受取利息及び受取配当金	△512	△529
支払利息	40	35
為替差損益 (△は益)	△162	192
投資有価証券売却損益 (△は益)	△376	0
固定資産売却損益 (△は益)	2	△29
固定資産除却損	75	293
持分変動損益 (△は益)	—	212
事業譲渡損益 (△は益)	—	42
店舗売却損益 (△は益)	△84	△9
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,383	1,812
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△679	987
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,576	△1,700
未払賞与の増減額 (△は減少)	25	60
その他の資産の増減額 (△は増加)	△848	△1,821
その他の負債の増減額 (△は減少)	△729	△2,839
小計	10,438	11,820
利息及び配当金の受取額	540	551
利息の支払額	△42	△32
法人税等の支払額	△4,153	△3,222
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,784	9,116

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△404	△777
定期預金の払戻による収入	355	172
有価証券の取得による支出	△1,000	△1,000
有価証券の売却による収入	4,400	3,549
有形固定資産の取得による支出	△4,858	△7,927
有形固定資産の売却による収入	7	31
店舗売却による収入	195	67
無形固定資産の取得による支出	△427	△514
投資有価証券の取得による支出	△4,632	△1,356
投資有価証券の売却による収入	670	598
子会社出資金の取得による支出	—	△13
関係会社株式の売却による収入	—	99
会員権の売却による収入	—	0
事業譲渡による収入	—	10
出資金の回収による収入	3	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,693	△7,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	31,974	16,875
短期借入金の返済による支出	△31,507	△17,145
リース債務の返済による支出	△343	△318
長期借入金の返済による支出	△50	△8
社債の償還による支出	△13	△13
自己株式の取得による支出	△2	△2
子会社の自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△2,055	△2,216
非支配株主への配当金の支払額	△635	△621
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,631	△3,848
現金及び現金同等物に係る換算差額	△157	△425
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,698	△2,215
現金及び現金同等物の期首残高	60,202	62,495
会社分割に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△2,729
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,504	57,552

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」および「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	65,841	16,836	12,186	25,730	25,151	145,745	—	145,745	21	145,766
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,067	130	46	8	5,606	7,858	—	7,858	△7,858	—
計	67,909	16,966	12,233	25,739	30,757	153,603	—	153,603	△7,837	145,766
セグメント利益又は 損失(△)	5,539	1,104	1,668	△142	1,190	9,359	—	9,359	△788	8,572

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益△787百万円、セグメント間取引消去△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、店舗資産および賃貸資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、241百万円計上しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	67,091	14,845	14,114	26,464	22,107	144,621	—	144,621	12	144,634
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,032	133	48	32	1,483	3,729	—	3,729	△3,729	—
計	69,123	14,978	14,162	26,497	23,590	148,351	—	148,351	△3,717	144,634
セグメント利益又は 損失(△)	5,890	495	2,141	507	954	9,985	—	9,985	△872	9,113

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ(株)の損益△872百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、店舗資産および賃貸資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、114百万円計上しております。

3. 補足情報

(1) 業績の状況

《連結》

(単位：百万円)

	19.3期 第2四半期		20.3期 第2四半期		19.3期 通期		20.3期 通期修正目標	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	145,766	101.6%	144,634	99.2%	296,695	101.6%	297,000	100.1%
営業利益	8,572	115.0%	9,113	106.3%	17,559	107.8%	18,500	105.4%
経常利益	9,423	117.6%	9,997	106.1%	19,100	111.0%	19,600	102.6%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	5,565	128.6%	5,207	93.6%	13,767	147.2%	10,900	79.2%
包括利益	7,566	96.2%	5,851	77.3%	9,754	45.3%	—	—

《事業セグメント別売上高の状況》

	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高								
香辛・調味加工食品事業	67,909	101.5%	69,123	101.8%	141,225	100.9%	146,200	103.5%
健康食品事業	16,966	99.1%	14,978	88.3%	30,899	97.8%	30,000	97.1%
海外食品事業	12,233	114.0%	14,162	115.8%	26,317	115.1%	30,300	115.1%
外食事業	25,739	99.7%	26,497	102.9%	52,083	100.2%	52,500	100.8%
その他食品関連事業	30,757	100.6%	23,590	76.7%	61,882	101.4%	45,300	73.2%
調整額	△7,837	—	△3,717	—	△15,710	—	△7,300	—

《事業セグメント別営業利益の状況》

	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
営業利益								
香辛・調味加工食品事業	5,539	116.1%	5,890	106.3%	12,669	104.9%	13,300	105.0%
健康食品事業	1,104	131.4%	495	44.8%	1,421	156.6%	1,200	84.4%
海外食品事業	1,668	117.8%	2,141	128.3%	3,584	125.9%	4,000	111.6%
外食事業	△142	—	507	—	△561	—	△400	—
その他食品関連事業	1,190	123.2%	954	80.1%	2,045	109.6%	1,800	88.0%
調整額	△788	—	△872	—	△1,599	—	△1,400	—

(2) グループ会社数

	19.3期 第2四半期	20.3期 第2四半期	19.3期 通期
連結子会社数	37社	36社	36社
国内	14社	14社	14社
海外	23社	22社	22社
持分法適用関連会社	4社	4社	4社
国内	2社	2社	2社
海外	2社	2社	2社

《20.3期第2四半期主要子会社実績》

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		四半期純利益	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
ハウス食品(株)	64,284	101.9%	5,410	104.6%	3,876	102.7%
ハウスウェルネスフーズ(株)	14,978	88.3%	492	44.7%	375	44.0%
ハウスフーズアメリカ社(連結)	7,132	107.2%	785	130.8%	569	131.4%
(株)壺番屋(連結)	25,680	103.5%	2,997	127.0%	1,910	120.1%

※連結対象期間 ハウスフーズアメリカ社：2019年1月～6月 (株)壺番屋：2019年3月～8月

《期中平均為替レート》

	単位	19.3期 第2四半期	20.3期 第2四半期	20.3期 通期見込
米	国 U S D	108.50	109.97	109.97

(3) 連結損益計算書の状況

① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	19.3期 第2四半期		20.3期 第2四半期		対前期増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
売上高	145,766	100.0%	144,634	100.0%	△ 1,132	△ 0.8%
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	67,909	46.6%	69,123	47.8%	1,215	1.8%
健康食品事業	16,966	11.6%	14,978	10.4%	△ 1,988	△ 11.7%
海外食品事業	12,233	8.4%	14,162	9.8%	1,930	15.8%
外食事業	25,739	17.7%	26,497	18.3%	758	2.9%
その他食品関連事業	30,757	21.1%	23,590	16.3%	△ 7,167	△ 23.3%
調整額	△ 7,837	△ 5.4%	△ 3,717	△ 2.6%	4,120	—
売上原価	81,217	55.7%	79,166	54.7%	△ 2,050	△ 2.5%
販売費・一般管理費	55,978	38.4%	56,355	39.0%	377	0.7%
広告宣伝費	4,516	3.1%	4,431	3.1%	△ 85	△ 1.9%
運送費及び保管費	5,115	3.5%	5,747	4.0%	633	12.4%
販売手数料	806	0.6%	826	0.6%	20	2.5%
販売促進費	15,966	11.0%	15,809	10.9%	△ 158	△ 1.0%
人件費	14,704	10.1%	14,461	10.0%	△ 243	△ 1.7%
研究開発費	2,015	1.4%	2,162	1.5%	147	7.3%
のれん償却額	1,710	1.2%	1,709	1.2%	△ 2	△ 0.1%
その他	11,145	7.6%	11,209	7.8%	64	0.6%
営業利益	8,572	5.9%	9,113	6.3%	541	6.3%
営業外収益	1,325	0.9%	1,562	1.1%	237	17.9%
営業外費用	474	0.3%	678	0.5%	204	43.1%
経常利益	9,423	6.5%	9,997	6.9%	574	6.1%
特別利益	504	0.3%	38	0.0%	△ 465	△ 92.4%
特別損失	331	0.2%	682	0.5%	351	105.9%
税金等調整前四半期純利益	9,595	6.6%	9,353	6.5%	△ 242	△ 2.5%
法人税等	3,291	2.3%	3,109	2.1%	△ 182	△ 5.5%
四半期純利益	6,305	4.3%	6,245	4.3%	△ 60	△ 1.0%
(内訳)						
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,565	3.8%	5,207	3.6%	△ 359	△ 6.4%
非支配株主に帰属する四半期純利益	740	0.5%	1,038	0.7%	299	40.4%
四半期包括利益	7,566	5.2%	5,851	4.0%	△ 1,715	△ 22.7%

② 営業利益の主な増減要因（前年同期比較）

（単位：百万円）

売上総利益の増加	918
マーケティングコスト（広告宣伝費・販売手数料・販売促進費の合計）の減少	223
運送費及び保管費の増加	△ 633
研究開発費の増加	△ 147
その他費用の減少	180

③ 営業外損益の主な増減内容

（単位：百万円）

	19.3期 第2四半期	20.3期 第2四半期	対前年同期増減
受取利息・有価証券利息	152	166	14
受取配当金	360	363	3
持分法による投資利益	24	431	406
為替差益	235	—	△ 235
受取家賃	382	378	△ 4
その他	173	225	52
営業外収益計	1,325	1,562	237
支払利息	40	35	△ 6
為替差損	—	268	268
賃貸費用	307	311	4
その他	127	65	△ 62
営業外費用計	474	678	204

④ 特別損益の主な増減内容

（単位：百万円）

	19.3期 第2四半期	20.3期 第2四半期	対前年同期増減
固定資産売却益	3	30	27
投資有価証券売却益	376	—	△ 376
店舗売却益	84	9	△ 76
その他	41	0	△ 41
特別利益計	504	38	△ 465
固定資産売却損	5	0	△ 4
固定資産除却損	75	293	218
減損損失	241	114	△ 126
持分変動損失	—	212	212
その他	11	63	52
特別損失計	331	682	351

⑤ 四半期の状況

《連結》

(単位：百万円)

	19.3期					20.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	71,305	74,461	79,853	71,077	296,695	72,341	72,292			144,634
営業利益	4,310	4,261	7,193	1,795	17,559	4,638	4,475			9,113
経常利益	4,660	4,762	7,440	2,237	19,100	5,002	4,995			9,997
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,715	2,850	4,689	3,513	13,767	2,488	2,719			5,207
包括利益	3,129	4,437	560	1,627	9,754	1,834	4,017			5,851

《事業セグメント別売上高》

売上高	19.3期					20.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	32,932	34,976	39,552	33,764	141,225	33,405	35,718			69,123
健康食品事業	8,149	8,817	8,303	5,630	30,899	7,520	7,458			14,978
海外食品事業	6,033	6,200	7,105	6,979	26,317	7,390	6,772			14,162
外食事業	12,744	12,995	13,092	13,252	52,083	13,186	13,310			26,497
その他食品関連事業	15,371	15,387	15,897	15,229	61,882	12,678	10,912			23,590
調整額	△ 3,923	△ 3,914	△ 4,096	△ 3,777	△ 15,710	△ 1,838	△ 1,879			△ 3,717

《事業セグメント別営業利益》

営業利益	19.3期					20.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	2,657	2,882	5,111	2,019	12,669	2,884	3,006			5,890
ROS	8.1%	8.2%	12.9%	6.0%	9.0%	8.6%	8.4%			8.5%
健康食品事業	663	441	806	△ 488	1,421	144	351			495
ROS	8.1%	5.0%	9.7%	-8.7%	4.6%	1.9%	4.7%			3.3%
海外食品事業	961	707	1,063	853	3,584	1,310	831			2,141
ROS	15.9%	11.4%	15.0%	12.2%	13.6%	17.7%	12.3%			15.1%
外食事業	△ 160	18	△ 230	△ 189	△ 561	303	204			507
ROS	-1.3%	0.1%	-1.8%	-1.4%	-1.1%	2.3%	1.5%			1.9%
その他食品関連事業	605	585	645	210	2,045	410	544			954
ROS	3.9%	3.8%	4.1%	1.4%	3.3%	3.2%	5.0%			4.0%
調整額	△ 416	△ 371	△ 202	△ 609	△ 1,599	△ 413	△ 460			△ 872

(4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位：百万円)

	19.3期末		20.3期 第2四半期末		対前期末 増減 金額	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	144,755	39.0%	138,608	37.7%	△ 6,148	現金及び預金の減少 △ 4,394 受取手形及び売掛金の減少 △ 1,884 商品及び製品の減少 △ 1,422 有価証券の増加 475
固定資産	226,269	61.0%	228,578	62.3%	2,309	投資有価証券の増加 3,924 建設仮勘定の増加 1,794 機械装置及び運搬具の増加 1,481 のれんの減少 △ 1,709 リース資産の減少 △ 1,234
資産合計	371,025	100.0%	367,186	100.0%	△ 3,839	
流動負債	55,308	14.9%	50,146	13.7%	△ 5,162	支払手形及び買掛金の減少 △ 2,347 未払金の減少 △ 661 短期借入金の減少 △ 210
固定負債	36,573	9.9%	35,286	9.6%	△ 1,287	リース債務の減少 △ 1,130 資産除去債務の減少 △ 115
負債合計	91,881	24.8%	85,432	23.3%	△ 6,449	
株主資本合計	221,975	59.8%	224,683	61.2%	2,709	利益剰余金の増加 2,990 資本剰余金の減少 △ 279
その他の包括利益 累計額合計	25,300	6.8%	24,963	6.8%	△ 337	為替換算調整勘定の減少 △ 778 その他有価証券評価差額金の増加 704
非支配株主持分	31,869	8.6%	32,108	8.7%	239	
純資産合計	279,144	75.2%	281,754	76.7%	2,611	
負債純資産合計	371,025	100.0%	367,186	100.0%	△ 3,839	

(5) 連結キャッシュ・フローの状況

《連結キャッシュ・フローの主な増減内容》

(単位：百万円)

	19.3期第2四半期 累計期間	20.3期第2四半期 累計期間	対前年同期 増減	主な増減内容
営業活動による キャッシュ・フロー	6,784	9,116	2,333	売上債権の増減額 5,195 たな卸資産の増減額 1,666 法人税等の支払額 931 仕入債務の増減額 △ 3,276 その他の負債の増減額 △ 2,110
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 5,693	△ 7,057	△ 1,364	有形固定資産の取得による支出 △ 3,069 有価証券の売却による収入 △ 851 定期預金の預入による支出 △ 372 投資有価証券の取得による支出 3,277
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,631	△ 3,848	△ 1,217	短期借入れによる収入 △ 15,099 連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 △ 400 短期借入金の返済による支出 14,362
現金及び現金同等物 四半期末残高	58,504	57,552	△ 953	

(6) 設備投資の状況

《連結》

(単位：百万円)

	19.3期 第2四半期	20.3期 第2四半期	20.3期 通期見込
設備投資	4,634	8,097	20,200
リース	288	1,579	800
合計	4,922	9,676	21,000

(7) 減価償却費の状況

《連結》

(単位：百万円)

	19.3期 第2四半期	20.3期 第2四半期	20.3期 通期見込
減価償却費	4,443	4,696	10,400
支払リース料	184	182	400
合計	4,627	4,878	10,800

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は「減価償却費」に含めております。

(8) 主要経営指標等

《連結》

	19.3期	20.3期 第2四半期	20.3期 通期修正目標
一株当たり四半期(当期)純利益	134.32円	51.68円	108.19円
一株当たり純資産	2,454.34円	2,477.89円	—
総資本回転率	0.79回	—	—
売上高営業利益率	5.9%	6.3%	6.2%
売上高経常利益率	6.4%	6.9%	6.6%
総資産経常利益率	5.1%	—	—
自己資本当期純利益率	5.5%	—	—
自己資本比率	66.6%	68.0%	—
一株当たり配当金	44.00円	23.00円	46.00円
配当性向	32.8%	44.5%	42.5%
利益配分の基本方針に基づく配当性向	26.2%	34.5%	32.8%

◎利益配分の基本方針：

企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上

従業員数	6,066人	6,202人	—
------	--------	--------	---

◎休職者・パートを含みません。

(9) 参考情報

① 国内市場規模 (ハウス食品調べ)

(単位: 億円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
ルウカレー	499	485	519	503	474	450
ルウシチュー	188	181	187	180	181	170
ルウハヤシ	62	61	65	63	61	60
レトルトカレー	512	508	516	539	559	581
スパイストータル	669	674	691	703	715	738

② ルウカレー市場動向 (S R I)

2020. 3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
マーケット 全体	平均売価	189 円	190 円			189 円		
	前年差	△ 1 円	+ 0 円			+ 0 円		
ハウス食品	平均売価	190 円	191 円			191 円		
	前年差	△ 1 円	+ 0 円			△ 1 円		
	金額シェア	61.8 %	61.8 %			61.8 %		

出典: (株)インテージ S R I 月次データ (2019. 4 - 2019. 9)

③ 主要カテゴリー別売上高前年比 (出荷金額ベース) の状況

2020. 3期		1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	上期	下期	通期
香辛・調味加工食品事業								
ルウカレー計		99.8 %	105.0 %			102.3 %		
レトルトカレー計		103.2 %	97.9 %			100.4 %		
ルウシチュー計		99.9 %	100.6 %			100.4 %		
ルウハヤシ計		105.7 %	106.0 %			105.8 %		
スパイス計		102.2 %	102.3 %			102.2 %		
健康食品事業								
ウコンの力		86.0 %	97.0 %			91.6 %		
C 1 0 0 0		81.4 %	67.1 %			73.8 %		
1日分のビタミン		82.3 %	80.5 %			81.4 %		